

時局日誌 (四十八)

Y
H
生

八月十八日

陸軍技術有功章令(勅令第八一九號)海軍技術有功章令(勅令第八二〇號)中華民國に於ける麻薬等取締令施行規則(外務省令第三二號)廣福絹織物無地染地最高販賣價格指定(商工省告示第七一五號)公布

八月九日以來本日本までの事變戰況概要左の如し。

國際情勢の急迫に便乘し日支戦線の世界的擴大を策する重慶政權は反樞軸國家群の神經を刺戟してこれとの合致に狂奔し最近ば日本の北進または南進を揣摩臆測して謀略的宣傳に熱中してゐる、すな

はち中支方面における日本軍兵力の抽出轉用と前線の縮小とを盛に喧傳しあるが如きはその一例で、敵の第一線部隊またこれに應じて蠢動せんとする氣配があつたので宜昌地區および漢口西方地區の掃蕩戦となり本日本までに判明せる戦果は兩方面を合して敵遺棄死體六千に近く鹵獲軍をして再び整伏せしめたのである。

八月十九日

豫備金を以て補充し得べき費途(勅令第八二二號)工業用(キサメチレンテトラミン)最高販賣價格指定(商工省告示第七一七號)醫藥品販賣價格指定昭和十六年

二月告示第二號中改正(商工、厚生省告示第一〇號)公布
八月二十日

諸類配給統制規則(農林省令第六七號)金屬類保有狀況調査規則(商工省令第七三號)金屬類保有狀況調査規則第一條第一項に依る物件及金屬指定(商工省告示第七一八號)同上(商工省告示第七一九號)調査の時期(商工省告示第八二〇號)金屬類保有狀況調査規則第二條第一項の規定に依る施設指定(商工省告示第七二一號)厚地既製服類販賣價格指定昭和十六年三月告示第二五四號)中改正(商工省告示第七二二號)送電線用鐵塔及鐵構の

組立用濕式亜鉛鍍金鋼製ボルト、ナット
最高販賣價格指定（商工省告示第七二三
號）私設鐵道既製制服最高販賣價格指定
（商工省告示第七二四號）藥草竝、和藥
販賣價格指定昭和十五年十二月厚生農林
商工省告示第一號中改正（厚生農林商工
省告示第三號）公布

八月二十二日

洗劑最高販賣價格指定（商工省告示第七
三二號）公布

八月二十四日

ウクライナ前線の獨軍は着々ドニエプル
河以東區域の掃蕩戰を進め、二十四日發
表によればオデッサの包圍は完全になり
その攻略は目睫に迫つてゐる、またチェ
ルカツイ占領の獨軍はドニエプル河中
の島に逃亡した敵に猛撃を浴せ、これを
殲滅した。

八月二十五日

白蠟華最高販賣價格指定（商工省告示第
七三七號）公布

河北、山西省境戰線上社鎮（山西省）東
方地區において十九、二十六師團を包圍
殲滅中のわが精銳は二十四日一日だけで
左の戰果を擧げた。

△敵遺棄死體一六五△捕虜三〇△鹵獲
品小銃六四、その他多數

廿五日朝モスクワ・ラジオは英ソ兩軍
が一九二一年締結のソ聯・イラン條約第
六條によつて廿五日朝イラン國內へ侵入
した旨發表した。同條項によるとソ聯は
もしソ聯領土占領を目的として敵軍がイ
ラン領土を使用した場合にはイラン領土
を一時的に占據し得ることを規定したも
のである。

英ソ兩軍はつひにイランに侵入したが
英軍侵入の目的は次の二點に存する。

一、ドイツ軍のインド攻撃に對する基地
となる要衝を英軍の手に確保すること

二、英ソ兩國間に直接の連絡を保ち、對
ソ物資援助を行ふための交通路を開く
こと

英政府公表によれば英國は東印度艦隊
司令官ジエフラー・アーバースノット提督
麾下の艦隊をペルシア灣に配置してゐる

八月二十六日

臨時補助貨幣の形式等を定むるの件（勅
令第八二六號）東亞海運株式會社法施行
令（勅令第八二八號）電話機械の移轉及
特殊裝置の制限に關する件（逓信省令第
七八號）ハム・ペーコン及ソーセイジ販
賣價格指定昭和十五年九月告示（第四三
號中改正農林省告示第六一一號）硝子織
維最高販賣價格指定（商工省告示第七三
九號）工作機械用電動油ポンプ最高販賣
價格指定（商工省告示第七四一號）陸海
軍拂下毛皮盾の加工製品最高販賣價格指
定（商工省告示第七四二號）公布任官崎
嶽書記官（警察部長）戸澤盛男
テヘラン來電によれば、英ソ兩軍の侵
入に對して、イランでは二十五日午後緊
急國會が開かれ、敢然起つて侵入軍を擧
退すべしとの決議が採擇されたが、同國

會でアリマンズール首相は次のごとき悲壯な演説を行ひ、壓迫下の小國の悲哀を訴へた。イラン政府は今大戦の勃發に際し、國王の意を體して、嚴正中立を守るべき旨を世界に宣言し、各國殊に隣接の諸國とは友好的關係を維持すべく今日まで必死の努力を重ねて來たことはあまねく世人の知るところである。しかるに英ソ兩國は申合せてイラン在住のドイツ人大多數を國外に追放すべき要求をわが國につきつけた、イラン政府はこれに對し、少數のドイツ人の存在は何等危險を意味せずと回答し、さらに兩國を得心せしめ且イランの平和意思を徹底せしめるために、在住獨人の數を減らす處置さへ講じた、このイランの苦心に對し報はれたものは、英ソ兩國の代表者が二十五日午前四時余の住居を訪れ、脅迫的な覺書を手交したことであつた、余の得た情報によれば、この英ソ外交代表が余を訪れる前にすでに英ソ兩軍がイラン國境を突

破してゐた。
八月二十七日

テール掛及カーテン等販賣價格指定昭和十六年四月告示第二九五號中改正（商工省告示第七四六號）ネクタイ販賣價格指定昭和十六年二月告示第一一七號中改正（商工省告示第七四七號）公布

第五回支那事變生存者論功行賞および第三十九回（陸軍第二十九回）支那事變死者論功行賞は、二十七日賞勳局ならびに陸軍省から發表された、今回の生存者論功の恩命に浴したのは涿州保定會戰河北戡定戰、徐州會戰等に武勳を樹てた井關（監）・土肥原部隊および事變當初張家口、内長城線附近の戰闘に勇戦した本多兵團の軍人（將官を除く）軍屬で、うち金鷄勳章を授賜されたものは二千百五十三名、功績特に拔群の殊勳甲は五十四名である。

第三戰區において反攻を企圖し蠶動を開始した敵にたいし一齊攻撃の火蓋をき

つたわが軍精銳諸部隊は、全面にわたる四十數箇所において大小の敵部隊を潰滅して敵の大半は攻撃開始後僅に一日にして二十六日夕刻早くも潰亂狀態を呈するに至つたが、わが軍は敵の企圖を完全に破碎するため、今なほ數箇所において猛烈なる追撃戦を敢行中である、今次反攻の敵側は第一線における軍需品はじめ諸物資が極度に窮乏してゐるため、全般的に足並み揃はず、數箇所における執拗なる攻撃を除いて練香花火式反攻に止まり第一線各部隊の鎧袖一觸にもろくも潰え去つてゐる、二十六日までの戦果左の通り

遺棄死體三百四、捕虜六十、輕機六、小銃四十、手榴彈十七、迫撃砲二十一

二十七日午前零時のソ聯情報局發表によれば、レニングラード外郭の防備に當つてゐるソ聯空軍は、こゝ二日間に空中戦および獨逸軍基地爆撃の結果、獨逸百一機を破壊したと

スモレンスク、イルメン湖間において
數日間にわたり展開された戦闘において
獨軍はソ聯第二十二軍をフェリキエ・ル
キ東方で包圍殲滅し激戦のちフェリキ
エ・ルキを占領した、この戦闘において
獨軍は捕虜三萬、各種砲四百門を鹵獲し
た、ソ聯軍の戦死者は四萬を越ゆる見込
みである。

八月二十八日

竹行李最高販賣價格指定（商工省告示第
七四八號）公布

臺灣總督府事務官下村鐵男
任香川縣書記官（警察部長）

野村大使は二十八日午前十時十五分ホ
ワイトハウスにルーズヴェルト大統領を
訪問した、野村大使は會談終了後記者團
に對し近衛首相からのメッセージをルー
ズヴェルト大統領に傳達したと語つた。

ソ聯援助のためアメリカからウラジオ
ストツク經由でソ聯に送られることとな
つた航空用ガソリンを積んだ油槽船は、

去る十六日米國船一隻がロサンゼルスを
出發したのをはじめ、十八、十九兩日に
は同じく米國船各一隻がいづれもサンフ
ランシスコを出發、またソ聯船二隻も二
十二、二十六の兩日サンフランシスコを
出發した、これと別に、アメリカの援ソ
第一船はすでにウラジオストツクに到着
したとの情報もある、いづれにしても、
對日輸出を禁止してゐるアメリカの軍用
物資がアメリカ船によりわが國の近海を
通つて送られることに對して、國民とし
ては重大な關心をもたざるを得ないとこ
ろであり、よつて帝國政府もすでにこの
旨關係兩國に對して申入れを行つたアメ
リカの援ソルートとしてはペルシヤ灣か
らイランを通ずるものが重視され、ウラ
ジオ經由の分は量的にはさほどのもとも
あるまいとの説もあるが、それにしても
事はわが國にとつて國家的威信に關する
問題であり成行は十分注目しなければな
るまい。

廿八日朝イラン新政府は英ソ兩侵入軍
に對する抗戰を停止するに決定した新首
相アリ・フルギ氏はイラン國民議會を臨
時召集して、その席上政府はイラン軍に
對しこれ以上の流血の慘事を避けるべく
抵抗を中止せよと命令した旨發表した。

アリ・マンズル内閣總辭職のあとをう
けてアリ・フルギ氏が新首相として組閣
を命ぜられたが、同氏は一九三二年より
一九三五年まで首相の地位にあつた人物
である。外相には新にアリ・ソヘイリー
氏、内相にはアメリカ氏が任命され、他
の國防相、文相、藏相、商相および農相
は前内閣の關係がそれぞれ留任を見る模
様である。

AP ロンドン電はイラン新首相アリ・
フルギ氏がテヘランにおいてイラン軍に
對し抗戰停止を命令せるメッセージを放
送せるドイツ・ラジオを傍受したと報じ
てゐる。

八月二十九日

重要産業團體令（勅令第八三一號）配電
 統制令（勅令第八三二號）會社所有株式
 評價臨時措置令（勅令第八三三號）株式
 價格統制令（勅令第八三四號）金屬類回
 收令（勅令第八三五號）木炭賣渡價格（昭
 和十五年十二月告示第五二四號廢止）ノ
 件（農林省告示第六一六號）ダイヤモ
 ンド入硝子切器販賣價格指定昭和十五年
 十二月告示第八五五號中改正（商工省告
 示第七五四號）人造絹糸の種類及最高價
 格昭和十三年七月告示第一九九號中改正
 （商工省告示第七五五號）公布
 帝國政府は二十八日野村駐米大使を通
 じてル大統領に對し近衛首相のメツセー
 ジを手交した旨二十九日情報局より發表
 したが、右は發表にも明かな如く日米間
 の懸案となつてゐる太平洋問題について
 帝國の所信を披瀝したものであつて現下
 の複雑なる國際政局下にあつて帝國政府
 の希求するところは支那事變の處理と東
 亞共榮圈の確保とにあり、究極するとこ

ろ太平洋永遠の平和を確立せんとするに
 あることはいふまでもない。然るに獨ソ
 開戦以來の國際情勢は愈深刻なるものが
 あり、太平洋を挟んで極めて微妙なる利
 害關係を有する米國との關係は帝國の希
 求する太平洋永遠の平和にとつて最も關
 心を要するものとなり、今回のメツセー
 ジ傳達も帝國の毅然たる所信を披瀝する
 といふ大乗の見地に立つて行はれたもの
 といふべきだ。

二十九日のドイツ軍司令部特別發表に
 よれば、ドイツ軍は二十八日陸海空三軍
 協力の下にエストニアの首都タリン軍港
 を占領、そのハンザ同盟以來有名なヘル
 マン塔上高くドイツ國旗を繖した、後さ
 らに近代的軍港設備を有するバルチスキ
 港を猛攻撃しこれを占領した、この戦闘
 においてソ聯軍の捕虜は數千名に達して
 ゐる。

本年の稻作狀況については二十九日の
 閣議において井野農相より報告があつた

が、同日午後四時農林當局は左の如く、稻
 作狀況を發表した、なほ本年は從來の良
 不良等といふが如き抽象的表現をきけ正
 確を期する意味において前五箇年間にお
 ける中庸作柄の年の作況を百點とする點
 數制をとるとともに府縣別のものゝは發表
 せず地區別によつてゐる。十五日現在に
 おける稻作況は別表のごとき狀況を示し
 たるもその後においては天候全國的に順
 調なると指導の宜しきを得たるとにより
 稻の生育相當挽回を見つつある狀況にあ
 るものごとし。

- 北海道 七五點
- 東北區（青森、岩手、宮城、秋田、
山形、福島） 八三點
- 關東區（茨城、栃木、群馬、埼玉、
千葉、東京、神奈川） 八五點
- 北陸區（新潟、富山、石川、福井） 八五點
- 東山區（山梨、長野、岐阜） 九三點
- 東海區（静岡、愛知、三重） 九二點

近畿區(滋賀、京都、大阪、兵庫、

奈良、和歌山)

九八點

中國區(鳥取、島根、岡山、廣島、

山口)

九七點

四國區(徳島、香川、愛媛、高知)

九六點

九州區(福岡、佐賀、長崎、熊本、

大分、宮崎、鹿児島)

一〇〇點

日本の中支部隊は南進により兵力手薄なりとの重慶政府のデマに躍らされた江南第三戦區の敵百四十五、百四十六師は長江奪回をめざし「八月攻勢」と稱し二十六日拂曉を期して全面的攻撃を開始し來つたが瀟を持して待機してゐたわが、篠原部隊加藤、野崎、志摩、中村、武富、西澤の各部隊はいづれも勇躍して激撃、二十七日までの間に殲滅的な打撃を與へて潰走せしめた。特に安徽省觀前地區の出口部隊では上杉謙信の故智に做ひ車がかりの戦法を用ひ、大通南方二十キロ青山凹に來襲した百四十五師百四十三團

の主力三百を偽陣地に誘ひこみ、それとも知らず氣勢をあげる敵の退路を遮斷包圍し、實に一兵も損せざる無血をもつて捕虜三十六、遺棄死體一九〇、鹵獲輕機三挺、小銃二十六、彈丸四千に上る赫々たる戦果を収めて敵の八月攻勢の出身をくぢいた。

八月三十日

織維屑配給統制規則中改正(商工省令第七五條)配電統制令施行規則(逓信司法省令第一號)電柱用材販賣價格指定(農林省告示第六一八號)支那産蠶豆及支那産豌豆最高販賣價格指定(農林省告示第六一九號)骨粉等の販賣價格指定昭和十五年十一月告示第五九四號中改正(農林省告示第六二〇號)公布

陸鷲の諸部隊の精銳は三十日久しぶりに訪れた雨の霽れ間を利用して海軍航空部隊と密接なる連繫の下に、長驅重慶爆撃を敢行した、この日重慶上空快晴の報に勇躍基地を出發した大編隊は途中、雨

雲の中を縫ひつゝ四川に入り午後三時頃熾烈なる地上砲火を冒して重慶市街東方約十五キロの蔣介石はじめ重慶要人住宅街に巨彈を投じて大打撃を與へ、土曜日の午後、自宅に歸つて打ち寛いでゐる要人達の心膽を寒からしめて全機修々基地に歸還した。

ヒットラー、ムツソリーニ兩巨頭の會談は時期が時期だけに非常に注視されてゐるが、當地消息筋情報によれば、兩巨頭會談内容は次のごときものと觀測されてゐる。

一、今冬の作戦に關する全面的打合せ特にルーズヴェルト、チャーチル會談の結果に基き米國が東亞ならびに西亞方面に對して強力な外交攻勢を展開すべきことを豫想して、對英戰爭遂行方針と睨み合せてこれについても意見の交換が行はれたものとみられる。

一、對ソ作戦は結局寒冷期までかゝることを豫想し東部戦線に活躍する將士に

大々的に防寒具を供與するとともに英ソのイラン進駐に伴ふ事態に對する對策を擬議したるものと思はれる。

一、東部作戦が完了した曉獨が直ちに英本土上陸を敢行するか否かは最も興味をもつてみられてゐるところだが、獨の公式コンミニユニケが戦争の發展及び繼續に關し意見を交換したと發表してゐる點からみてもヒツトラ―總統は徒らに勝利をいそぐことなく、十分餘裕をみつともつとも確實な方法で英本土に屈服を強ひる意向とみられ、たとへ戦争が明年に延びても大陸の新建設によつて英國の大陸封鎖に對抗して行く決意を固めてゐると觀測される、一方戦争の長期化に伴ひ和平の氣運が醸成される懼れがあるが、樞軸は英國が條件附休戦を申出でない限り中途での和平は絶對これを排撃す。

一、イタリヤ側は東部戦線に更に兵力を増派し且つ占領地區の治安維持のため

積極的に協力するとともに國の勞働力不足を救ふため勞働者をさらに供給する。

モスクワ政府筋では左の如き發表を爲した。

一、二十九日赤軍は全戦線に互り獨軍に對し頑強に戦つた。

一、正確な資料によれば二十一日から二十七日までの一週間にソ聯空軍が空中戦乃至地上爆破により破壊した獨機數は五百機以上に達した。

一、右一週間に於けるソ聯機の損失は二百六十二機である。

獨軍最高司令部特別發表によれば獨海空兩軍はタリンより脱出せんとするソ聯海軍および輸送船に對し大損害を與へたすなはち獨海軍は驅逐艦二隻、水雷搜索艇一隻に大損害を與へさらに獨空軍はソ聯の巡洋艦一隻、驅逐艦二隻を撃沈し、驅逐艦三隻、補助巡洋艦一隻に命中彈を投下した。またソ聯輸送船隊は獨軍の數

設せる機雷原に引つかゝり二十一隻合計四萬八千二百トンが爆沈し他の八隻は大損害を蒙つた、一方獨空軍は輸送船二十一隻合計七萬四千トンを撃沈し、三十九隻に大損害を與へた。

八月三十一日

獨逸司令部發表フィンランド軍はヴィボルグ地區において激戦ののちソ聯軍を潰滅せしめ、三十日ヴィボルグ市を占領した。

九月一日

重要産業團體令施行規則(閣令第一九號) 回收物件及施設指定規則(閣令第二〇號) 兵役法施行規則中改正(陸軍省令第三八號) 豫備馬貸付に關する特別規則(陸軍省令第三九號) 家畜商取締規則(農林省令第六九號) 金屬類回收令施行規則(商工省令第七七號) 昭和十六年住宅調査規則(厚生省令第四六號) 菓子類の販賣價格指定昭和十五年八月商工省告示第四四八號中改正(農林省告示第六二九號) 公

布

末次信正大將は東建同志會の解散と共に大政翼賛會中央協力會議々長をも辭することとなり辭表を郵送したが、一日午後五時半首相官邸に近衛首相を訪問、正式辭意を表明し、近衛首相はこれを諒承、當面の對米問題に關し種々懇談し、同七時辭去した。

上野市制實施。三重縣上野町と隣接六ヶ村を合併する上野市制は十日をもつて實施される。面積三・三七方里、戸數七千三百、人口三萬三千餘、全國で百八十五番目の市である。

九月二日

價格等統制令中改正(勅令第八四一號)海運統制中改正(勅令第八四二號)わか必製品最高販賣價格指定(農林省告示第六三〇號)硝子製コップ最高販賣價格指定(商工省告示第七六八號)陶磁器製雜品販賣價格指定(昭和十五年十二月告示第八五九號)中改正(商工省告示第七六

九號)公布

本日附左の通補職發令せらる。

少將 河 瀨 四 郎

補水雷學校長

少將 伊 藤 整 一

補軍令部次長

本日左の通親補せられたり。

海軍中將從四位勳二等 坂本伊久太

補鎮海要港部司令官

なほ海軍中將近藤信竹は海上某要職に

海軍中將塚原二四三は軍令部出任に補せられたり。

第六回支那事變生存者論功行賞は二日

賞勳局ならびに陸軍省から發表された、

今回恩賞の光榮に浴したのは子牙河附近

の戰鬪、南京攻略戰徐州會戰、武漢攻略

戰、襄東會戰等に赫々たる武功を樹てた

藤江「中島(今部)」隊北京周邊、冀察省

境山地帯等の各戰鬪に参加し、河曲作戦、

綏遠包頭作戦、後套進攻作戦等蒙疆の治

安肅正に勇戰した黒田(重)「後宮、鈴

木」部隊および陸軍航空部隊中ノモンハ

ン戰の岡部「野口」部隊、蘭州、重慶等

奥地爆撃の服部「吉田、島谷、野本」部

隊、小川「田中、中園、島田」部隊、中

支方面の地上協力、奥地進攻の森玉「吉

林荒時」の各部隊に屬した軍人(將官を除

く)軍屬で、そのうち金鵝勳章を授賜さ

れたものは二千七百六十三名、功績抜群

の殊勳甲は五十一名である。なほ航空部

隊に對する生存者行賞は今回が最初で、

ことに僅か四箇月に敵機撃墜千三百三十

二機、地上爆破五十七機といふ世界空中

戰史に輝く戰果をあげたノモンハン部隊

蘭州、重慶等奥地爆撃に偉勳を樹てた各

部隊勇士が多數光榮の名を連ね全日本號

をはじめ統後赤誠の結晶たる愛國號の搭

乗員や去る。昭和九年入校したばかりの

少年航空兵が含まれてゐることは注目さ

れる。

海鷲の抗日支那奥地空襲は、八月に入

り事變はじまつて以來の猛烈まで敢行さ

れ、重慶はじめ奥地各要衝の物心兩面を徹底的に爆撃震駭せしめたのである。即ちそれ／＼軍政各重要施設、軍需工場倉庫、重要生産機關、飛行場などを片つ端

しから爆碎し盡したのである。出動した我が海鷲の延機数は二千餘機、投下爆弾一萬五千個に達し、敵機は成都および重慶周邊で合計二十九機を爆撃し、かく

て無敵海鷲は八月中事變はじまつて以來の痛撃を抗日支那の奥地各要衝に與へたのであつた。

九月三日

價格等統制令施行規則中改正（閣令第二一號）海運統制令施行規則中改正（遞信省令第八〇號）公布

翼賛議員同盟の總務は銓衡委員をあげて銓衡の結果左の七氏に決定した。

- 前田米藏、永井柳太郎、大藤唯男、櫻井兵五郎、岡田忠彦、田邊七六、清瀬一郎

英空軍省は歐洲大戰勃發二周年記念に

當り三日、過去二箇年間に於ける英樞軸兩空軍の損失一覽表を次のごとく發表した。

△總損失數

樞軸八、〇二〇機、英國三、〇八九機

△地域別内譯（概算）

一、英本土ならびに周邊

樞軸三、六二九機、英國八八四機

一、獨本土および占領地

樞軸六九〇機、英國一三三四機

一、近 東

樞軸二、〇八七機、英國三八三機

一、西部戰線

樞軸 獨九五七機、伊一九三機

その他四〇機、英國三七九機

一、その他

樞軸四二四機、英國一〇九機

右樞軸側損失機數は英空軍との戦闘によつて蒙つたものであり、従つて獨ソ戦

における樞軸側損失機數は含まれてゐない。

ルーズヴェルト大統領は對ソ軍需物資援助に關する英米ソ三國モスクワ會談に参加すべき米國使節として三日朝左の五氏を任命發表した。

◇使節團長 アヴァレル・ハリマン（ロンドン駐劄武器貸與促進官）◇團員▲ジ

エームス・バーンス少將（武器貸與計畫局書記官）▲ジョージ・ブレット少將（陸

軍航空兵團長）▲ウイリアム・スタンド

レー提督（前海軍作戰部長）

九月四日

帝國石油株式會社の法人税及營業稅免除に關する件（大藏省令第五六號）製糸業共同施設獎勵規則中改正（農林省令第七一號）樞實及木蠟最高販賣價格指定（農林省告示第六三七號）杭丸太湖最高販賣價格指定（農林省告示第六三八號）公布

去る八月十四日以來晋察冀邊區に奮闘のわが各部隊の三日現在までに判明せる綜合戰果左のごとし。

△戦闘回數二四△交戰敵兵力三五〇〇

△敵屍九五〇△捕虜二四〇△鹵獲品追撃砲四、同彈藥二四〇、銃器五、擲彈筒一、チエツコ銃一二、同彈藥三二五、自動小銃八、小銃四二六、同彈藥五二三〇〇、拳銃五、手榴彈一二八八、銃劍一六七〇山砲彈六二、青龍刀一六四、洋砲二一四電話機八、火藥三六〇疋

最近江北方面の頑敵が蠶動を開始し、我が第一線地區に屢々攻勢氣配を示しつつあつたので、我が軍は去月十一日より湖北省内黃被北方、花園東方荆門西方、宜昌東北方および京山北方の各地區においてこれらを徹底的に掃蕩、三十一日それらの目的を貫徹して現駐地に歸還した戰果左の通り。

敵屍百四十六、捕虜二十三。

フィンランド軍司令部は四日芬軍が舊芬領全地點に到達した旨次のごとく發表した。頑強なる抵抗を續けつゝあつたカレリア地峽の赤軍は完全に全滅、芬軍は舊芬領全地點に到達した、多數の軍需品

が芬軍の手中に歸したが、最近の鹵獲には自動車類數百臺、軍馬約二千各種口徑砲三百門、小銃等小武器多數である、捕虜の數も日々増加し、すでに一萬人に達してゐる、芬軍は目下西部カレリア地峽の掃蕩戰を繼續中である。

昨年屈辱條約によりソ聯に割讓した舊領土はフィンランド軍の善戰により四日完全に奪還フィンランド政府は自國領土に編入した。一方マンネルハイム元帥は四日兵に與ふの書を發して全軍に感謝の意を表明した。

九月五日

内務省官制中改正(國土、國防兩局設置)の件(勅令八四三號)内務部内臨時職員等設置制中改正(勅令第八四四號)食用鮮魚介類最高販賣價格指定(農林省告示第六四〇號)公布

先般の國政處理の戰時態勢化に關する閣議決定に基き、内務省では省內機構改革を急いでゐたが、三日樞密院の御諮詢

を經、更に五日の閣議に附議して、これに第三次近衛内閣が標榜する官廳機構再編成の第一陣として改編を斷行した。今回の改編は國際情勢の急迫にかんがみ去る一月の國防態勢強化の閣議決定の急速なる具體化を任務とする防空局の新設と多年の要望かつ懸案である。國土局の設置で計畫土木兩局を戰時下の高度國防衛建設計畫に對應改編することに主眼があり、さらに戰時下治安確保のために警保局に警備課、全國地方行政と中央の連絡強化のために地方局に督務班室を設けたことがその全貌である、今回の改革は内務本省にとどめ、地方廳の機構については第二課の改革を實施する方針で、この官制改編は五日公布、即日實施され、明治十年一月土木寮から土木局に誕生して以來六十五年の長い傳統を誇る土木局の名稱も時局的脚光の中に消滅し、昭和十二年十一月官房都市計畫課から昇格した計畫局も同時に變貌したわけである。

なほ各局の構成は左の通りである。

◇防空局(企畫、業務、整備、施設)の各課

防空重點主義により計畫局から都市計

畫、庶務兩課を國土局に移管し事務と

技術の統合一元化を圖つたが防空、都

市計畫、消防は元來三位一體たるべき

もので、都市計畫を防空局から分離し

て、果して防空態勢の強化をはかり得

るかは疑問の餘地を残してゐる。

◇國土局(總務、計畫、河川、道路、港

灣の各課)土木事業一般に綜合性と計

畫性を賦與して國土の防衛保全、開發

の合理化徹底を期するもので、内務大

臣の権限中に地方計畫が登揚したこと

は一進歩である。

◇地方局(行政、財政、稅務、振興の各

課、督務班室、中央地方の連絡強化のた

め督務班室を設け全國を四ブロックに

分けて現在の監察官をして督勵監察に

あたらせ、従來の監督課は廢止。

◇警保局(警務、警備、經濟保安、保安、

外事、檢閲の各課)治安警備の萬全を
期するため防犯課を廢止して警備課を
新設。

内務省の機構改革に伴ふ人事異動は成

田土木、藤岡計畫局長がそれぞれ初代國

土、防空局長に轉ずることとなり五日の

閣議に附議。

左の通發表

任國土局長 成 田 一 郎

任防空局長 藤 岡 長 敏

揚子江下流地帯に敵第三戰區司令顧祝

同麾下の大軍を擊破したわが軍は、三日

武康西北、安吉東北附近に、最後の頑強

な抵抗を試みる敵六十一師を捕提大打撃

を與へ、こゝに今次大掃蕩戰は終つた、五

日までに判明した綜合戰果は左のごとし

△敵遺棄死體千五百、爆死體二百五十、

捕虜二百、鹵獲重輕機二十一、小銃百

七十一、手榴彈七百五十三、無線各種

器材多數、破壊せしトーチカ、兵舎、

官署、六十二師、新編七師の陣地など

二百。

英海軍省五日發表によれば、英潜水艦

はメソシナ海峽附近において一萬トン級

敵巡洋艦に魚雷命中せしめこれに大損害

を與へたと。

獨羅同盟軍の發表によれば、同盟空軍

は五日優勢なる赤空軍と交戦して赤機五

十八を擊墜し、また高射砲部隊は赤機二

十一を擊墜した。

ソ聯軍の東部戰線における作戦につき

五日當地に達した情報によればソ聯軍は

四日つぎの戰果をあげた。

一、ソ聯空軍は獨機百を破壊、またソ聯

海軍は獨潜水艦二隻を擊沈した。

一、ソ聯軍はさらに獨歩兵第二百六十三

師團を潰走せしめ七千名の死傷者を生

ぜしめた。

獨軍司令部發表

一、東部戰線中部地區における獨軍部隊

は特筆すべき成功を収め各地にわたり

ソ聯領を攻略、赤軍ならびに資材に致

命的損害を與へた、即ち八月二十五日より九月四日にいたる間に中部進撃部隊は赤軍將兵一萬七千三百八十四名を捕虜とし偵察用裝甲車百二十一臺、各種口徑砲百九十三門、自動車五百十七臺、その他車輛二百臺を破壊、もしくは鹵獲した、また他の一部隊は右と同期間に一萬三千七百名の捕虜を擧げ戦鬪用裝甲車二十六臺砲百十五門を破壊若くは鹵獲した。

一、イルメン湖とフライランド灣間における獨軍も急進出しソ聯軍は大型戦車六、小型戦車九、偵察用裝甲車七、各種砲二十門を失つた、九月一日ないし三日の間に獨軍は各地區において赤軍將兵二千を捕虜とした。

九月六日

内務省分課規程中改正 公布
 内務書記官(計 川 井 章 知
 畫局庶務課長)
 任内務省監査官兼内務書記官地方局勤務を命ず

内務書記官(土 川 上和 吉
 木局道路課長)
 兼任内務省監査官地方局勤務を命ず
 内務省監査官 關 外余夫

兼任内務書記官地方局勤務を命ず
 内務書記官(地 澤 重 民
 方局監督課長)

地方局勤務を命ず
 内務書記官(警 橋 本 政 貴
 保局防犯課長)

警保局警備課長を命ず
 内務書記官(土 高 橋 庸 彌
 木局港灣課長)

國土局總務課長を命ず
 内務書記官(警保局) 重 成 格

國土局計畫課長を命ず
 内務書記官(土 田 中 省 吾
 木局河川課長)

國土局河川課長を命ず
 内務技師(土木局 金子源一郎
 第二技術課長)

國土局道路課長を命ず
 内務技師(土木局 高橋嘉一郎
 第一技術課長)

國土局港灣課長を命ず
 内務書記官(計 西 廣 忠 雄
 畫局防犯課長)

防空局計畫課長を命ず
 内務監査官 物 部 薫 郎

任内務書記官防空局整備課長を命ず
 警察講習所教授 荒 井 尙
 兼任内務書記官
 任沖繩縣警察部長(四等)

沖繩縣警察部長 後藤吉五郎
 任臺灣總督府保安課長

わが陸軍航空部隊は去月一日以來海軍航空部隊と密接なる連絡の下に連日悪天候を冒して果敢な奥地進攻作戦を續けてゐるが、六日までの投下爆彈數實に約一萬個におよび揚子江上輸送船群、西北ルートにつながらる輸送路を完全に遮斷したのをはじめ敵空軍再建の夢を徹底的に撃滅し、かくて事變勃發以來陸軍獨自の大規模な連續作戦は赫々たる武功を誇るにいたつたので支那派遣軍では六日左の如き綜合戦果を報道部長談話をもつて發表した。

UP ロンドン電によれば、六日ルンシキ・ラジオはレニングラードが完全に獨軍によつて包圍され、孤立に陥るに到り、北方に通ずる唯一の残された交通路も獨

軍の擧撃によつて破壊されたと放送してゐると。

東部戦線における獨軍の作戦は、レンジグランド包圍戦をはじめ北部、中部および南部全面にわたつて進展をみせてゐるが、五日の戦況につき獨當局筋の情報を綜合すれば次の通り

△東部戦線中部地區 同方面ではソ聯裝甲部隊に對して反覆襲撃を加へ一地點を潰滅し捕虜、鹵獲品が多數にのぼつた。

△東部戦線南部地區 同方面でも獨軍は善戦して敵に多大の損害を與へ捕虜二千二百人のほか砲二十七、機關銃百二十八、迫撃砲二十八、裝甲列車一、野戰病院車二十、その他歩兵銃、彈藥の鹵獲莫大に達した。

米驅逐艦グリーア號事件に關し米政府が一方的發表をなし内外輿論を刺戟しつゝあるのに對し、獨政府は六日公式聲明を發表し、問題の潜水艦が獨潜水艦であ

つたことを認めつゝ事件は獨潜水艦の襲撃にあるのではなく米艦の挑戦によるものであり、獨米間に紛争を惹起させることによつて米國民の輿論を參戰に驅り立てんとするルーズヴェルト大統領の策謀に基くものなることを指摘した、獨政府聲明は次のごとくである。

獨政府聲明 九月四日午後零時三十分 獨封鎖水域内の北緯六十三度三十一分、西徑二十七度六分の海上において、一獨潜水艦は一驅逐艦のため爆雷をもつて攻撃を受け、かつ追跡された、獨潜水艦は該驅逐艦の國籍を認めることはできなかつたが、正當防衛をもつて午後二時三十九分、二聯裝魚雷を發射してこれに酬いた、しかし魚雷は命中しなかつた、かくて同驅逐艦は爆雷をもつて同夜十二時ごろまで獨潜水艦に對し追跡攻撃を繼續した、米海軍省は獨潜水艦が最初に攻撃の火蓋を切つたと發表してゐるが、これは中立違反の米艦の攻撃を正當化せんとす

る目的に出たものに他ならない、さらに今回の事件は、ルーズヴェルト大統領が日ごろ主張する中立法に反し、米驅逐艦に對して獨船舶および獨潜水艦の所在を通報するのみならず、これを攻撃すべしとの命令を發してゐたことの證左で、大統領は自己に與へられたる凡ゆる手段を用ひて米國民を對獨戰爭に驅り立てるべく、獨米間の紛争を惹起させんとしてゐるものである。

ソ聯情報局發表

△六日終日全戦線にわたり戦闘が繼續された。

△ソ聯空軍は獨軍自動車化歩兵部隊砲兵部隊および飛行場を襲撃しこれらに大損害を與へた。

△四日終日ソ聯砲兵隊は全線にわたり勇敢に戦ひ獨軍將兵一萬五千名をはじめ砲百門、機關銃菓三十四、迫撃砲四十八門、浮舟十八隻、自動車九百四十臺、戰車および裝甲自動車百八十臺を撃滅

した。

ソ聯情報局七日午前發表。

一、六日夜も赤軍は全戦線にわたつてドイツ軍と戦闘を行つた。

一、ソ聯空軍は六日敵飛行場を襲つて、地上の敵機三十以上を撃破、歸途さらに三機を撃墜したほか、歩兵部隊を爆撃し、多大の損害を與へた。

九月八日

朝鮮大麻混紡ステープルファイバー糸同織物最高販賣價格指定（商工省告示第七九四號）公布

八日夜獨軍司令部特別發表によれば獨軍機械化部隊は空軍の有効なる掩護の下に八日レニングラード東方において廣範圍にわたりネヴァ河畔に到達、かつラドガ湖畔のシュリユツセルブルグに突入して同地をも占領した、これによつて獨芬兩軍のレニングラード包圍網は完全なものとなり、同市は外部との陸路連絡を完全に遮斷されるに至つた。

九月九日

滿洲混保大豆の販賣價格昭和十五年十一月告示第五七六號中改正、農林省告示第六六三號）滿洲混保大豆以外の滿洲大豆販賣價格告示昭和十五年十二月第六四五號中改正（農林省告示第六六四號）ステープルファイバー及ステープルファイバー糸の販賣價格昭和十五年一月告示第一四號中改正（商工省告示第七九八號）人造絹糸の種類及最高價格昭和十三年七月告示第一九九號中改正（商工省告示第七九七號）公布

我が田中（亮）部隊は去る四日、池頭北方約三十キロの青麻山西北方地區に蠢動する敵約二百に對し大打撃を與へて敵遺棄死體十五、小銃八、彈藥五百の鹵獲戦果を擧げた。さらに同部隊は七日拂曉同山北方地區の敵を潰滅、遺棄死體十、小銃五、その他多數の鹵獲戦果をあげた。河南省〇〇部隊八月における綜合戦果左のごとし。

交戦回數一〇九△敵總兵力二八、八七六△遺棄死體三九二△捕虜七七△鹵獲小銃八九△同彈藥二、五四七
テヘランよりの外交筋の電報によれば七日イランと英ソ間の停戦交渉がイランの英ソ要求全面的受諾によつて成立したと、英ソ兩國の要求は先般の最初の要求に較べて一層苛酷なものであるごとく、イランの主權を傷つける種類のものと思はれてゐる。

目下判明せるところではイランは英ソ兩國の勢力範圍に分割されすべての主要交通路は英ソ兩軍によつて管理されることとなり、國王の權限は有名無實のものとなる模様である、ドイツ公使館はじめドイツ居住民の退去はもちろぬイラン國內の親樞軸系團體もイラン國外に退去を求められてゐる。

イラン議會は九日特別議會を召集して同協定の内容を議することになつてゐる。

九月十日

網索最高販賣價格指定(商工省告示第八〇二號)公布

海軍では去る一日の異動に引續き、十日午後五時更に異動を公表した、今回の異動で支那方面艦隊司令長官が更迭し、嶋田大將は横領長官に轉じ、古賀第二艦隊司令長官が新たに事變作戰部隊の最高統率者の大任についた、また中央部では、鹽澤横領長官が一年ぶりで再び軍事參議官に轉じ、また井上成美中將の洋上轉出でしばらく空席だつた航空本部長には、最近歸還した片桐英吉中將が補せられて海鷲へ新たな光彩をそへた。

今般左の通り親補せられたり。

海軍大將 鹽澤幸一

補軍事參議官

海軍大將 嶋田繁太郎

補横須賀鎮守府司令長官

海軍中將 古賀峯一

補支那方面艦隊司令長官

海軍中將 片桐英吉

補海軍航空本部長

芳澤佛印特派大使の親任式は十日午前十時宮中鳳凰ノ間において近衛首相侍立のもとに執り行はせられ、天皇陛下には芳澤氏に對し勅語を賜ひ、首相より左の官記ならびに職記が傳達された。

正三位勳一等 芳澤謙吉

任特命全權大使佛印(出張被仰付)

從三位勳二等 栗山茂

特命全權公使 内山岩太郎

總領事男爵 林安

總領事 蓑田不二男

陸軍大佐 長勇

同 中田佐一郎

陸軍中佐 林璋

海軍大佐 堀内茂忠

海軍中佐 佐々木高信

佛領印度支那派遣特命全權大使隨員被仰

付(各通)

佛領印度支那派遣 總員從三位勳二等 栗山茂

九二

特に親任官の待遇を賜ふ

從四位勳四等 吉田丹一郎

任總領事(一)河内在勤被仰付

外務當局談 最近英領各地在留邦人にして引揚を希望するもの激増したるに鑑み、今般帝國政府は引揚者收容のためマレーに客船一隻、また印度、西亞および東アフリカ方面に同一隻を派遣すると共に別に一隻を歐洲に派遣し、外交官、陸海軍武官その他の交替者を赴任せしめ、かつ歸路を歐洲よりの引揚者を收容歸朝せしむることに決定した、三船とも近々出發の豫定にて諸般の準備を進めてゐる。

九月十一日

和式カーボン紙最高販賣價格指定(商工省告示第八〇三號)綿製汽船船口用覆布靜用覆布及機帆船用覆布最高販賣價格指定(商工省告示第八〇四號)井戸ポンプ及中繼シリンダー最高販賣價格指定(商工省告示第八〇五號)カフス卸類最高販

賣價格指定（商工省告示第八〇六號）工場礦山に於ける平均時間割賃金指定（厚生省告示第四〇四號）公布

國土防衛陣の強力にしてかつ統一的態勢を整ふべく創設された防衛總司令部については十一日發表されたが防衛總司令部の要旨は左のごとくである。

防衛總司令部の要旨

- 第一條 防衛總司令官は陸軍大將又は陸軍中將を以て之に親補し天皇に直隸し内地、朝鮮、臺灣及樺太の防衛に任ず
- 第二條 防衛總司令官は防衛に關し東部、中部、西部、北部、朝鮮及臺灣各軍司令官並に所定の航空部隊を指揮す
- 第三條 前條の規定に依り兵力を使用したる場合に於ては直に之を陸軍大臣及參謀總長に報告し且關係所管長官に通報すべし
- 第四條 防衛總司令官は防衛に關する演習の爲内地、朝鮮、臺灣又は樺太に在る部隊を使用することを得

前項の場合に於ては當該部隊の所管長官と豫め協議すべし

第五條 防衛總司令官は軍政及人事に關しては陸軍大臣、作戰計畫に關しては參謀總長の區處を承くるものとす

第六條 總參謀長は防衛總司令官を輔佐し且總司令部内の業務整理の責に任ず（以下略）

陸軍省發表九月十一日我國土防衛に任ずる部隊の總指揮に任ぜしむる爲先般防衛總司令部新設

教育總監兼軍事參議官
陸軍大將從三位勳一等功五級

山田 乙三

親保防衛總司令官

末次大將の辭任により空席となつてゐた大政翼賛會中央協力會議議長の人選につき、近衛總裁はかねて考慮中であつたが、十一日午後四時首相官邸に後藤文夫氏の來訪を求め、中央協力會議議長として就任されたき旨懇請したところ、後藤氏はこれを快諾した。

九月十二日

損害保險國營再保險審查會規程中改正

（勅令第八五〇號）農地開發事業令（勅令第八五三號）郵便貯金利率割合の件中改正（勅令第八五四號）陸軍技術有功章令施行規則（陸軍省令第四〇號）海軍技術有功章令施行規則（海軍省令第三三號）家畜保險獎勵規則（農林省令第七三號）航空獎勵規則改正（逓信省令第八三號）甘藷及馬鈴薯最高販賣價格指定（農林省告示第六七三號）竹製廢器最高販賣價格指定（商工省告示第八〇九號）鐵線亞鉛鐵線及釘最高販賣價格指定（商工省告示第八一〇號）公布

陸軍中將 河邊虎四郎
防衛總參謀長仰付

ルーズヴェルト大統領の演説は從來の如何なる演説にもまさつて對獨挑戰的であり、ドイツ側に深刻な反撃を與へてゐる、シエミット獨外務省情報部長は十二日晝の外交記者會見席上、これに對する

批評を避けてゐたが、同日夕刻始めてドイツが今後對抗手段をとるのやむなきに到る場合にはルーズヴェルト大統領こそ唯一の責任者であるとして強硬聲明を發した。

九月十三日

農地開發事業令施行規則（農林省令第七四號）定額郵便貯金規則（逓信省令第八四號）油紡落屑及製綿屑最高購入價格及最高販賣價格指定（商工省告示第八一二號）公有水面埋立法施行令中改正（勅令第八五五號）公布

秋田縣書記官 大 麻 寛 一

任内務事務官（國土局勤務）

厚生書記官 北 村 隆

任静岡縣書記官（經濟部長）

文部書記官 鈴 木 榮 二

任秋田縣書記官（經濟部長）

静岡縣書記官 坂 田 喜 一 郎

任宮崎縣書記官（總務部長）

宮崎縣書記官 中 川 剛 毅

依願免本官

DNB通信は九月六日から十三日迄の一週間において獨海軍の撃沈した英船の總噸數は合計二十九萬二千トンに上ると十三日次のごとく發表した。

一、獨水雷艇隊は七日護送船團に屬する輸送船五隻計一萬三千五百トンを撃沈した。

一、獨潜水艦は九日商船二萬一千五百トンを撃沈したがさらに英本土およびアイスランド附近水域で輸送船四十隻より成る強力な輸送船團を襲撃うち二十八隻合計十六萬四千トンを撃沈した。

一、英水雷艇隊は獨護送船團に對し攻撃を加へ來つたが、わが哨戒艇は直ちにこれに應戦、逆襲し英水雷艇三隻を沈没せしめた。

一、獨空軍は同期間内に空爆をもつて撃沈した英船トンは計九萬三千トンである。

十一日夜のルーズヴェルト大統領の演

説は條件附宣戰布告とも評され、或は最後通牒ともいはれてゐるが、とにかく、目下の獨米關係では、ヒツトラー總統の一舉一動に左右されるといふ奇妙な事態に立至つた、ドイツが米國の威嚇の前に躊躇し、暫くの間でも潜水艦戰術を緩和するか、それとも米國の挑戰に應ずるか二つに一つしか道はないが、次のごとき各種の事情を考慮すれば大西洋における武力衝突は單に時間の問題に過ぎずとみられる。

九月十四日

第九回支那事變生存者論功行賞（陸軍關係第八回）は十四日賞勳局ならびに陸軍省から發表された、今回恩賞の光榮に浴したものは南支方面において、昭和十三年十月バイアス灣に奇襲上陸を敢行廣東攻略戰に参加して偉功を奏し、さらに仙頭の急襲攻略、從化附近の掃蕩ののち十四年十一月より敵廣東軍の冬季攻勢の機先を制して泡江、北江等の果敢なる

敵前渡河をもつて一舉に敵の本陣地を突破、廣東軍の企圖を粉碎して多大の効果を収めた所謂翁英作戦に参加の濱本、三宅(俊)部隊、および北支において津浦線の警備に任じその間鐵道沿線の肅清討伐に従事した河田(樅)、水野(信)部隊、また

事變當初以來北支において平津地方の掃蕩をなし十二年八月中旬多倫より張北方面に轉戦、進んで内長城線に據る山西軍を突破して寧武を占領、さらに包遠、包頭を占領して内蒙建設の基礎を築いたのち十二月下旬忻口鎮方面から太原攻略戦に参加した酒井(鎬)部隊(一部を缺く)に屬した武功輝く軍人(將官を除く)および軍屬でそのうち殊勳により金鵝勳章を授賜せられたものは三百九十七名である。

なほすで行賞の發表された部隊に屬する川岸文三郎、牛島實常、高木義人三中将、南雲親一郎、鈴木謙二、猪鹿倉徹郎三少將ら將官(佐官で奏功しその後將官に進級した者を含む)に對しても今回

初めて行賞の御沙汰あらせられ、特に川岸、牛島、高木三中将は拔群の功績により、殊勳甲としてそれ、功二級金鵝勳章を授賜せられた。

獨軍司令部十四日發表

一、東部戦線においては、作戰の展開により、新たな方面の戦闘が期待される、獨軍はレニングラード外郭要塞線の一部を突破し、頑強な抵抗を排除しつゝ包圍圈を壓縮しつゝある。

一、獨軍は北大西洋の英領フェアロー群島南方で、一敵貨物船に爆弾を見舞ひ致命的損害を與へた。

一、グレート・ヤーマス東方海上で行はれた獨爆撃隊の英輸送船團襲撃に際しわが機は英驅逐艦一隻に命中弾を浴せたことが判明した。

一、北阿戦線においては獨空軍は十二、十三の兩夜、トブルク附近の英高射砲陣地および兵營を爆撃した。

ノツクス海軍長官は十四日午後一時四

十五分、ミルウォーキーの米國在郷軍人會における演説において、米海軍はその艦隊をもつて一定水域における米國貨物船に對し實力援護を行ふに決し、十六日より實施を發令した旨言明した、ノツクス長官は「商船護送」(コンヴォイ)なる言葉は避けたが、今回の聲明は米海軍が、過般のルーズヴェルト大統領演説中に述べられた「防衛水域」に對する實力防衛の新方針を遂行する意向を、初めて正式に表明したものととして重視される、ノツクス長官の言明要旨次の通り、

一、米海軍は十六日より米國よりアイスランド近海にわたる海面を航行中の、一切の武器貨物法に基く貨物輸送船を實力をもつて防衛する。

一、右貨物船は、武器貨物法に基く物資を積載してをれば足り、掲揚國旗の如何を問はず、すべて米海軍の保護を受ける。

一、米軍艦は、その可能なあらゆる方法

により、上記水域において遭遇する一切の樞軸國統制下の潜水艦、水上奇襲艦を捕獲し、破壊する命令を受けた。

九月十五日

連乾性麻實油販賣價格指定昭和十六年四月告示第一八四號中改正（農林省告示第六七八號）
 蛹サラダ油販賣價格指定昭和十六年二月告示第九七號中改正（農林省告示第六八〇號）
 大豆サラダ油販賣價格指定昭和十六年三月告示第一二二號中改正（農林省告示第六八〇號）
 大豆油販賣價格指定昭和十五年十一月告示第五七四號中改正（農林省告示第六八一號）
 植物油販賣價格指定昭和十六年一月告示第三五號中改正（農林省告示第六八二號）
 菜種及菜種油最高販賣價格指定昭和十六年七月告示第四五二號中改正（農林省告示第六八三號）公布

前支那方面艦隊司令長官嶋田繁太郎大將は海上某要職にあつた高橋伊望中將とともに、十五日午前九時十分赫々たる武

勳に輝いて東京驛に晴れの歸還をした、驛頭にて畏き邊りより御差遣の鮫島侍從武官より有難き聖旨の傳達を受け、及川海相、永野軍令部總長、伊藤軍令部次長、百武、吉田兩軍事參議官ら多數の出迎へを受けたのち嶋田大將は東部第四部隊白石勇陸軍中尉指揮の騎乗一個小隊の儀仗隊に護られつゝ宮内省差廻しの馬車にて宮城正門より参内、續いて高橋中將も宮内省差廻しの馬車にて二重橋より参内した。

本日左の通り補職發令せらる。

海軍少將 牧田覺三郎

補上海特別陸戰隊司令官

尙前任者海軍少將武田盛治は某要職に補せられたり。

戰時下食糧問題の重大なるにかんがみ農林省では米穀國家管理制度を強化擴充することゝなり左のごとき米穀國家管理實施要綱を決定し十五日地方長官宛通牒を發した。しかして改訂の要點は大體左

の通りで、ことに全管理米は政府で買上げる方針に決した。

一、管理米は種穀、酒米を除き原則として全部政府で買入れる從來は管外移出のみ政府買上を行ひその他の縣内消費米は政府買上を行はず單に管理米としたが、今回は獎勵金、二重米價制とも相應して管理米全部を政府米とする。

二、不在地主の自家保有米は認めないこと。

三、農民が供出米に對し獎勵金などを取得せんがため自家用保有米部分までも政府に賣却し、その後二重價格制を利用し安く買戻す如きことは認めない、すなはちかゝる還元配給は貧農など金融上やむを得ぬ場合だけに限る。

四、たゞし自家用保有米を節約して供出することは差支ない。

五、市町村農會の生産者および地主に對する管理米の出荷割當につき屬地主義を屬人主義に移すこと。

DNB通信によれば、レニングラード
總攻撃の獨軍は猛砲撃と猛爆撃を集中、
つひに同市防衛の赤軍第一線陣地を突破
し、獨軍の包圍圈は着々壓縮されつゝあ
り、レニングラードの最後の運命はいよ
ゝ切迫しつゝあると。

事變下に意義深き盟邦日本の第九回承
認記念日を迎へた十五日、全滿の各官廳
及び學校は午前九時から一齊に記念式典
を舉行、折柄の快晴に恵まれてこの日の
感激に沸き立つた新京では、午前九時か
ら國務院講堂に記念式典を舉行、日滿兩
國歌齊唱、宮城神宮遙拜の後、張總理、
武部長官代理（松木次長）の訓辭あり日
滿兩國の萬歳を唱へ、午後は官民こぞつ
て新京神社の秋祭に参加、記念行事を盛
り込んだ意義ある各種の行事に終日國都
を賑せた。

内務省改編後初の土木出張所長會議は
十五日本省で開催、西田（仙臺）ほか各所
長出席成田國土局長より省内機構改革を

説明し高度國土防衛建設計畫について協
議、本年度實行豫算による懸案の土木事
業に關する指示があつて第一日を終つ
た、會議は十六日續行する。

南京に達した情報によれば、近くモス
クワに開かれる英・米・ソ三國會談につ
いて、重慶側はこれに参加して英・米・
ソ重慶四國の軍事合作を成立せしむべく
極力三國に働きかけ、懇願的態度をとり
つゝあつたが、三國側では重慶政權の參
加を遂に拒絶したといはれる。

しかし重慶側では、相變らず「英米の
使節がモスクワに到着するを待つて、蔣
介石自ら出席の爲乗り込む」などの放送
を流布してゐる。

英政府は十五日モスクワ會談に出席す
べきビーヴァアブルック軍需相以下使節團
額觸を次の如く發表した。

◇使節團長 軍需相ビーヴァブルック卿
◇顧問 メーソン・マクファレーン陸軍
中將、マイルズ海軍少將、コリアー空軍

少將（以上三名は軍事使節として目下
モスクワ滞在中）バルフォア軍需次官
ヘイスチングス・イズメー陸軍少將、
マクレディ陸軍少將。

